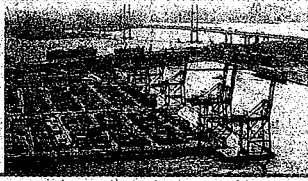


# 会社員ってどう

女子中高生にPR 29



# 2大港に出資

国主導で国際競争力 5

# 日本経済新聞

8月17日

土曜日

発行所 日本経済新聞社  
東京本社 03-3270-0251  
〒100-8066 東京都千代田区大手町1-3-7  
大阪本社 06-6943-7111  
名古屋支社 052-243-3311  
西部支社 092-473-3300  
札幌支社 011-281-3211

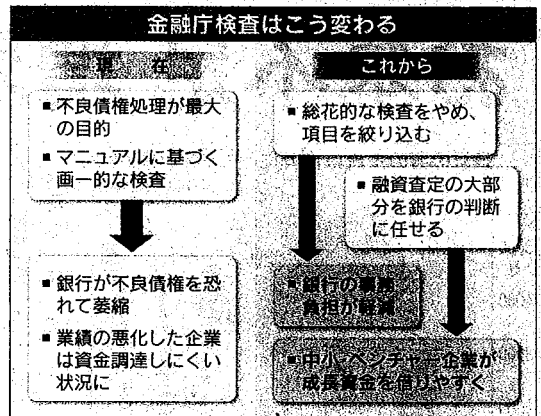


購読のお申し込み  
0120-21-4946  
http://www.nikkei4946.com/  
日経電子版  
http://www.nikkei.com/  
お問い合わせ(7:00~21:00)  
0120-24-2146

# 成長企業 融資しやすく

## 金融庁検査 銀行の査定尊重

金融庁は独自の基準に基づいた画一的な銀行検査を廃止する。1990年代はじめのバブル崩壊後の不良債権処理を目的としてきた検査を転換。融資先が健全かどうかの判断は銀行に大部分をゆだねる。銀行がリスクをとりやすくなり、技術力はあるのに決算上は赤字になっている中小・ベンチャー企業がお金を借りやすくなる。日本経済の成長を後押しする効果もねらう。(解説5面)



## 不良債権処理優先を転換

金融庁は7月からの事。仮に倒産しても「備軍」ともいわれる。だ  
務年度ごとに監督・検査 銀行の経営に響かないよ  
方針を公表しており、月 うな中小企業向けの融資  
内にもこの方針を打ち出 は、原則として銀行の自  
す。秋に3メガバンクか 己査定を尊重する。大手  
ら適用を始め、地方銀行 企業などたくさんのお金  
。第二地方銀行にも広げ を貸している大口先融資  
る。検査局と監督局の双 も検査対象にする範囲を  
方にまたがるチームを立 小くする。  
ち上げて見直しを検討を 銀行は赤字決算を出し  
始めており、麻生太郎財 たり、返済が1〜2カ月  
務・金融相の了解を得て 滞ったりした企業を「そ  
公表する。 の他要注意先」として管  
最大のポイントは融資 理している。正常債権で  
先の査定を銀行に任せる はあるが、「不良債権予

ある。今年3月末で切れ  
た中小企業金融円滑化法  
で返済猶予を受けていた  
企業も多く含まれるが、  
金融庁検査の見直しを機  
に銀行の新規融資が増え  
そうだった。  
金融庁は地域経済活性  
化支援機構など外部の企  
業再生機関や、返済の優  
先順位の低い「劣後ロー  
ン」といった企業再生の  
手法を使い、成長可能性  
はあるが一時的に業績が  
悪化している企業の再生  
も促す。  
金融庁が検査体制を見  
直すのは、バブル期のよ  
うに甘い自己査定が原因  
で銀行の経営が揺らぐリ  
スクが遠のいたからだ。  
また、金融危機が去って  
銀行の体力が回復したの  
に融資が伸び悩む背景に  
は、金融庁検査で細かく  
銀行を拘束しすぎる弊害  
があると判断した。

権とみなされると、銀行  
は貸し倒れに備えた引当  
金を積み増す必要があ  
り、新規融資に応じられ  
なくなっていた。  
金融庁が銀行の自主判  
断を尊重することで、銀  
行はその他要注意先の企  
業にも新規にお金を貸せ  
るようになる。創業期に  
赤字が続くベンチャー企  
業や、技術力はあるのに  
過去の投資の失敗で赤字  
に陥っている中小企業な  
どが、将来的な成長力や  
潜在力をもとに運転資金  
や設備資金を借りやす  
くなる。  
銀行が「その他要注意  
先」と分類している貸出  
債権は、銀行全体の債権  
の1割程度(約40兆円)